

■NEXCO 西日本のリニューアルプロジェクトの取り組み

・リニューアルプロジェクトとは、これまでの補修方法では十分に高速道路としての機能を回復できない損傷に対して大規模な更新工事等(大規模更新・大規模修繕)を行うことを言います。

目的:橋やトンネルなどの高速道路本体構造物のライフサイクルコストの最小化、予防保全および性能向上の観点から、必要かつ効果的な対策を講じることにより、高速道路ネットワーク機能を長年に渡って健全に保つことです。



- ・更新工事は、2015年3月25日に国土交通大臣から事業許可を受け、2016年より地方部の中国道や沖縄道から順次実施しております。
- ・地方部では交通量が少ないことから主に対面通行規制により工事を実施しておりますが、都市部の工事では、同様な規制方法では工事期間が長くなり、渋滞などの社会的影響が大きくなる場合があります。
- ・う回路となる高速道路ネットワークや一般道の状況を鑑みて終日通行止め等の様々な規制方法を検討し、高速道路をご利用のお客さまや沿道にお住まいの皆さまへの影響が最小限となるよう努めてまいります。

【2019年までの橋梁床版取替およびトンネル本体補強の施工区間】



※橋梁床版修繕(防水工等)施工箇所 約100箇所
 ※土構造物の施工箇所 約600箇所